

各 位

会 社 名 株式会社タウンニュース社
 代表者名 代表取締役社長 宇 山 知 成
 (コード番号 2481)
 問合せ先 取締役執行役員
 経営管理部部長 長 島 淳 一
 (TEL 045-913-4111)

平成 30 年 6 月期第 2 四半期累計期間の業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

平成 29 年 8 月 10 日に公表いたしました平成 30 年 6 月期第 2 四半期累計期間（平成 29 年 7 月 1 日～平成 29 年 12 月 31 日）の業績予想と本日開示の実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 平成 30 年 6 月期第 2 四半期累計期間個別業績予想と実績値の差異
 (平成 29 年 7 月 1 日～平成 29 年 12 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	1,569	152	128	83	15.07
実績値 (B)	1,499	136	168	95	17.21
増減額 (B-A)	△70	△16	40	11	
増減率 (%)	△4.5	△10.9	31.4	14.2	
(ご参考) 前第 2 四半期実績 (平成 29 年 6 月期第 2 四半期)	1,500	72	125	85	15.53

2. 差異が生じた理由

売上高におきましては、地域事業者との対面機会を増やし企画営業の推進に努めたほか、編集室の枠を超えた合同企画や全社横断的な特集を組むなどの営業活動を進めてまいりましたが、主要顧客である地元中小企業や個人商店などからの広告受注額の減少、広域エリア出稿の手控え傾向が響き、前年同期実績を僅かに下回る結果となり、当初予想も下回りました。

利益につきましては、折込部数の適正化や一部編集室の戦略的統合などの売上原価の削減、販売費及び一般管理費の節減に努めた結果、前年同期実績を上回り、経常利益、四半期純利益におきましては、当初予想を上回りました。

特に、経常利益につきましては、前回発表予想より 31.4%増加しましたが、これは、営業外費用として計上予定しておりました退任役員の特別功労金を、資金の性格上、特別損失として計上したことによるものです。

なお、現段階において通期の業績予想に変更はありません。

以 上